

長崎で 漁師になるための ガイドブック

長崎県水産部経営支援室

長崎県長崎市江戸町2番13号
TEL 095-895-2832 FAX 095-895-2585
平成29年3月発行

長崎県 経営支援室

検索

<http://www.pref.nagasaki.jp/section/keieishien>



Nagasaki Fisherman
Guide Book





目次

漁師の暮らし P02

長崎県の漁業 P12

長崎県で行われる主な漁法 P14

漁業就業について P16

漁師になるためのQ&A P18

ながさき漁業伝習所 P22

指導者と研修生 P24

所得事例 P26

東京からUターン。調理師から漁師へ！

[有明海海区] 島原半島南部漁業協同組合 **白倉 明洋さん 33歳** 漁業歴11年



白倉さんは、南有馬地区の数少ない若手漁師のホープ。父親と一緒に夏は「たこつぼ漁」、冬は「ワカメ養殖」を営んでいます。

漁協の青壮年部の活動や地区で行なわれる朝市、藻場保全の取組み等にも積極的に参加されている一方、二人の子育てにも奮闘中のイクメンです。

幼い頃から漁業を営む父の背中を見て育ち、小さい頃は「あらかぶ」(カサゴ)延縄などを手伝ってはいたものの調理師という漁業とは異なる道に一度は進みました。

東京で生活していくうちに「漁業は自分の努力次第で成果が返ってくる」と思い生まれ育った地に帰ってきたとのこと。現在は、家族と一緒に「はしり蛸」のたこつぼ漁と「原城わかめ」の養殖を営まれています。

また、漁業を営む傍ら、趣味の金魚(らんちゅう)に没頭するなどゆったりとした暮らしを送られています。

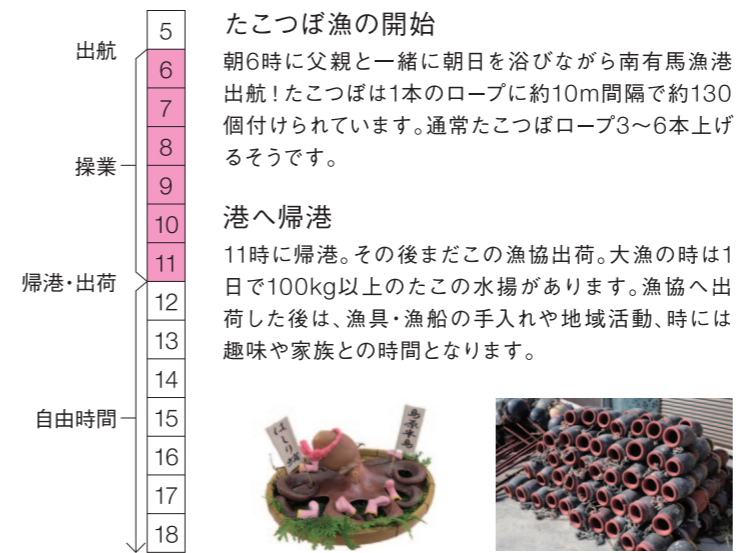
自分の子どもも本人が希望するなら漁業を継いでもらいたいと話しておられました。

漁師の暮らし

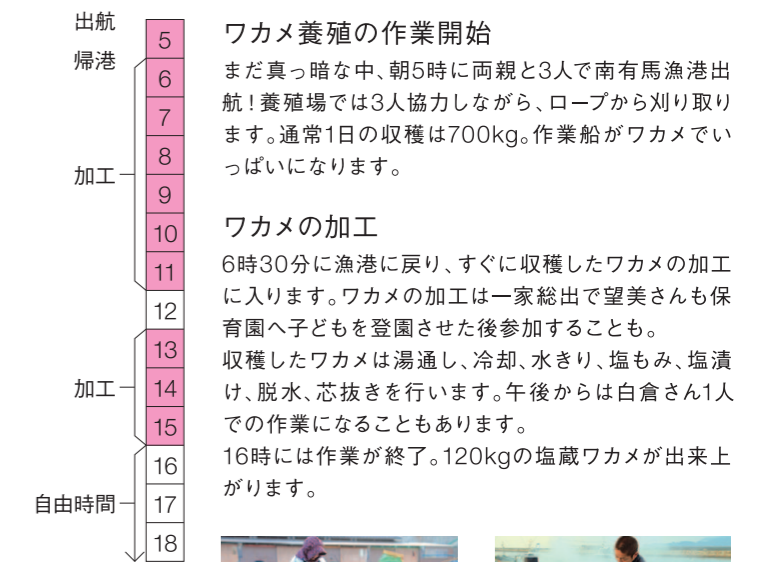
FISHERMAN'S LIFE

操業スケジュール

たこつぼ漁



ワカメ養殖



年間操業スケジュール

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
たこつぼ漁									漁具の整備			
ワカメ養殖									ワカメ養殖準備			

福岡からUターン。システムエンジニアから漁師に転身！

[県北海区]新松浦漁業協同組合 **萬 知幸さん 41歳** 漁業歴16年



萬さんは、伊万里湾に点在する島の一つ松浦市福島で父、母とともに、船びき網漁業と、獲れたシラス(イワシの子供)の煮干加工業を営んでいます。子供のころから漁業を身近に感じながら育ち、高校卒業後、福岡で銀行のシステム管理会社に勤めていましたが、高齢な親が心配なこと、なによりも漁業のことが忘れられず、郷里にUターンしてきました。

地元若手漁業者のリーダーで、県から「青年漁業士」の認定を受け、日夜地元漁業発展のため奮闘しています。

趣味は、ロードバイク。

操業スケジュール

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	
												船曳き網操業						煮干し加工作業						

船びき網漁業

船びき網漁業とは、1そう(または2そう)の船で網をひき、海の中の表層付近にいるシラス(カタクチイワシやマイワシの子供)を獲る漁業です。天候や漁模様にもよりますが、朝6時半頃に出港、帰港は17時頃となります。主に父と私で1回当たり2時間程度網をひき、それを1日4回ほど繰り返します。

港に帰った後は、シラスの鮮度が落ちないうちに煮干加工を行います。この作業は主に母が受け持ちます。シラスを獲るのも大変ですが、シラスを釜で煮て、乾燥させる加工作業もなかなか重労働ですよ。高齢の母が心配です。

シラスの盛漁期は10~12月で、この時期はシケが多く、出漁できない日が結構あります。歯がゆいですが、自然相手の仕事なので、仕方ありません。それでも、自分が頑張っただけ収入という目に見える形で跳ね返ってくる、とてもやりがいがある仕事だと思っています。

シラスの煮干加工工程



高校卒業後、家業の定置網で親子操業

[県北海区]志々伎漁業協同組合 **楠富 康貴さん 24歳** 漁業歴6年



楠富さんは、平戸島の南端にある宮之浦地区で、父とともに定置網漁業を営んでいます。子供の頃から漁業を生活の一部とした環境で育ち、地元の高校を卒業した後、迷うことなく大好きな漁業の世界に飛び込みました。

最近、観光定置・民泊にも力を入れており、一軒家を購入し、10名程度の観光客が一度に宿泊できるようにリノベーションしました。

地元若手漁業者のリーダー的存在。興味を持ったものには、トコトンはまるタイプ(笑)。趣味は、読書。

操業スケジュール

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	
								網揚、選別・出荷作業					網洗い・修繕 or 観光定置											

定置網漁業

毎朝、7時頃起きて、8時頃に出港します。シケの時でも操業できるように、港から船で10~12分の場所に「定置網」と呼ばれる網を設置しています。操業は父と私、従業員1名の3名で、朝1回、網を揚げて、獲れた魚の選別と出荷作業をしています。午後からは定置網の網洗いや修繕をしています。定置網はその時々泳いでくる様々な魚を獲ることができます。いつだったか、30~35kgのクロマグロが5本も入ったことがあり、この時は思わず父とガッツポーズをしてみました。

私は、子供の頃から漁業の仕事を見てきたので、自然と仕事の流れがわかっていました。そんな私にとっても、漁業は自然相手の厳しい仕事です。頭と体を使って工夫した成果が、良くも悪くも、すぐに分かるので、非常にやりがいがあります。多くの失敗の中からいくつの成功を拾えるか、毎日地道に、あきらめることなく努力していく。一生勉強だと思っています。

観光定置・民泊

観光定置は、予約が入った日の午後にお客さんを船に乗せて、操業の様子等を見せています。最近では、台湾の新婚夫婦が観光定置に来られたとき、カモメに囲まれて祝福されているようだ、非常に喜んでくれました。獲れた魚は、民泊に泊まるお客様に、その日の夕食として出しており、目の前でとった新鮮な魚を食べられると非常に好評です。修学旅行生や釣客、海外からのお客様等、年間100人程の方々に利用していただいています。



祖父、父の背中を見て漁師に！

[県北海区] 中野漁業協同組合 **綾香 幸城さん 21歳** 漁業歴3年



綾香幸城さんは、長崎県平戸市主師地区で三代続く漁家（定置漁業）の出身です。綾香さんは、長崎市内の高校への進学を機に一度親元から離れ、水産学（機関科）を修学しました。高校卒業後に帰郷し、現在は祖父が代表を務める「綾香水産」にて定置漁業に従事しています。就業して三年目となりますが、九名の従事者の中では最年少であり、操業に必要な一連の作業を一日でも早くマスターしようと奮闘中です。最近では、所属漁協の青年部活動や、趣味である陸ガメ飼育、園芸も楽しみながら充実した毎日を送られています。

操業スケジュール

仕事の日		休日
	起床・身支度 出勤	
	操業・水揚げ作業	起床
	朝食	園芸（バラ栽培など）をしたり、 ペットの陸ガメと戯れる
	網補修作業（陸上） or 盛漁期であれば 操業・水揚げ作業	洗車
	昼食	図書館で読書
	操業・水揚げ作業	この日は遠方まで 友人たちとドライブし、 カラオケや食事を楽しむ
	帰宅 入浴	
	自由時間 （音楽、ゲーム）	
	夕食	
	自由時間 （TV）	
	就寝	就寝

① 網の手繰り寄せ

② 漁獲物の取り上げ

③ 漁獲物の選別

④ 水揚げの箱立て

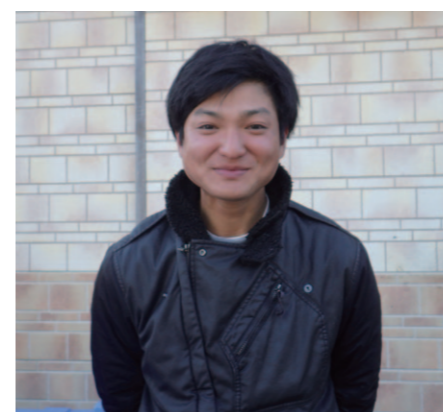
網の補修

食事は従業員
皆で食べる

食事を
作る
（由紀さん
幸城さんの
母）

上五島に永住し、漁業の発展に貢献したい！

[五島海区] 神部漁業協同組合 **福永 隼也さん 26歳** 漁業歴半年



福永さんは、広島県福山市出身で、大学は教育学部で経済ゼミを専攻し、マーケティングについて学んできました。就業のきっかけは大学3年生の時。就職活動を行っていたところ、野球部の同級生だった勝栄水産社長のご家族から、上五島で養殖業に従事しないかとお誘いを受けたこと。見知らぬ土地での挑戦に2ヶ月ほど迷ったそうですが、実際に養殖の現場を見せてもらったことで養殖業に魅力を感じ、上五島で頑張っていこうと決意されたとのこと。「漁業はハードと聞いていたが、野球で培った持ち前の体力を活かし、カバーできた」と福永さん。現在は、仕事の大変さ以上に摂餌や魚病への対策など今まで知らなかったことを毎日吸収できることにやりがいを感じているとのこと。現在はヒラマサの給餌担当。6ヶ月を経過しましたが、まだまだわからない事が多く、これからも勉強していきたいと意欲的に従事されています。

操業スケジュール

出勤	5	給餌作業 作業船に乗りこみ、毎日魚の健康状態や摂餌の様子などを細かく確認しながら、その日の状態に合わせて臨機応変に餌を与えていきます。魚を育てるための重要な作業です。
給餌（餌やり）	6	
	7	
	8	
昼休み（昼食）	9	網の整備 養殖魚を飼うための網の掃除など、整備作業も大事な作業です。
	10	
船の整備、出荷準備等	11	
	12	
終業	13	出荷作業 大切に育てた魚を高鮮度を保つように丁寧に出荷します。写真はマグロの出荷の様子。
	14	
帰宅・自由時間	15	
	16	
就寝	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	

漁業を継いで、親を超えたい!

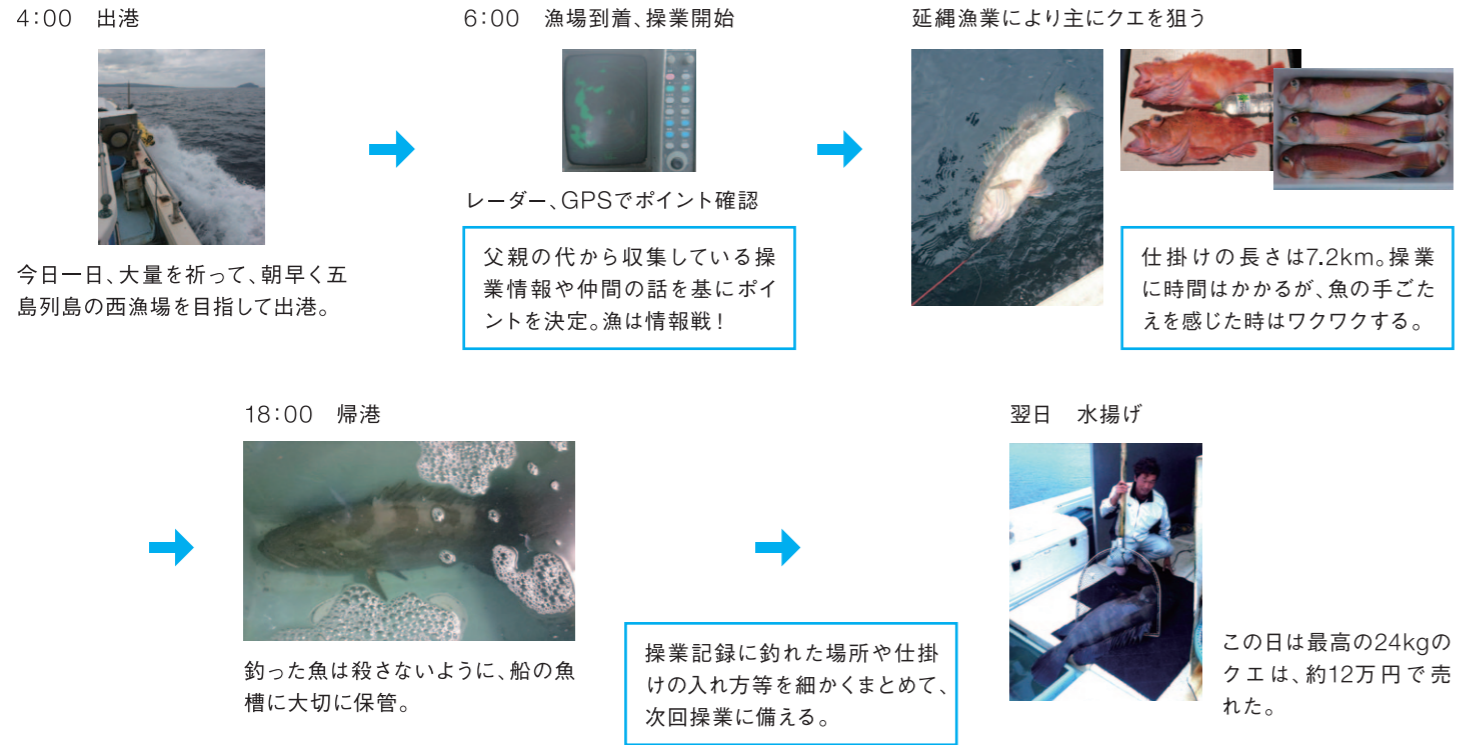
[五島海区] 五島漁業協同組合 **谷川 和弘さん 25歳** 漁業歴7年



谷川さんは、高校生の時から父親の仕事を手伝いながら親の働く漁業を見て、やる気次第で稼げると知りました。
 着業後は、随時、父親、地域の先輩、従兄弟等から技術支援を受け、2年目から収入が増加し、3年目には約1千万円近い水揚げを実現しています!

操業スケジュール

クエ延縄(主漁場は五島西沖、高麗曾根など)



年間操業スケジュール 操業日数240日(月20日程度)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
クエ延縄												
タチウオ曳縄												
カサゴ・レンコダイ延縄												

賑やか家族を支える若きマグロ漁師!

[宍岐海区] 勝本町漁業協同組合 **下條 浩人さん 30歳** 漁業歴13年



下條浩人さんは、平成16年からお父さんの漁船に同乗し、一本釣の基礎的な技術・知識を習得した後、平成24年に独立してマグロを中心とした一本釣操業を行っています。漁業技術に関して、漁獲物の鮮度保持や漁具・漁法の研修活動へ積極的に参加するなど常に研究を怠らず、漁業技術の改善に努めています。

また、マグロ資源の回復活動や資源保護活動にも積極的に参加するなど漁業の将来を見据えた活動に意欲的であることから、将来の地域漁業の中核的推進者になることが見込まれるとして、平成26年度に青年漁業士に認定されています。

操業スケジュール

マグロ マダイ・メダイ 年間操業スケジュール

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
マグロ												
マダイ												
メダイ												

1	出港	1	自由時間
2	操業	2	操業
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17	帰港・出荷	17	帰港・出荷
18	自由時間	18	自由時間
19			
20			
21			
22			
23			
24			

勝本町漁協管内のマグロ漁法には、下記の「立縄」「曳縄」「一本流し」があります。

立縄
 生きたイカを餌とし、30kgサイズまでの比較的小型のマグロを狙い沢山の針を付ける場合と、100kg以上の大物狙いで針一本の仕掛けを用いる場合の2通りがあります。

一本流し
 餌を付けた漁具を船の側面から出し、潮の流れに任せて船を流しながら行う大型のマグロ漁法です。餌は生きたイカやアジを用います。

曳縄
 船を走らせ、餌を付けた漁具を曳く漁法です。餌はイカやサンマの切身を使います。



100kgオーバーのマグロとご家族で記念撮影

脱サラ帰郷。会社員から漁師へ！

[橘湾海区] 橘湾東部漁業協同組合 **中村 雄平さん 26歳** 漁業歴4年



中村さんは、小浜地区の数少ない若手漁師。県の補助事業を活用し、2年間地元のベテラン漁師から漁業技術を学んだ後、リース事業を活用して漁船を取得独立しました。漁協の活動はもちろん、消防団にも所属し地元のために奮闘中です。祖父、父親と続く漁師家族ではありませんでしたが、幼い頃は、漁業に興味を感じず、ほとんど家業の手伝いをしなかったそうで、地元の高校卒業後、県外の会社に就職されました。就職した会社も、特別に希望した職種でなかったこともあり、父からの電話で県の研修事業を紹介されたことから、軽い気持ちでUターンし、漁師への道を歩み始めたそうです。現在では、漁業は、がんばれば頑張ったりの見返りがあり、それはまた面白い仕事になってるそうです。今後、戻ってくる従兄弟と一緒に新たな漁法(すくい網)に取り組み、漁獲から、煮干の加工まで取り組むことを計画中だそうです。

操業スケジュール

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
小型底びき	魚						帰港	出荷										出航							
	エビ	選別																			出航				帰港



夕方港を出港し、2時間の曳網を4回行ない、朝のせりに間に合うよう翌朝5時ごろ港に戻ります。エビを漁獲対象にする時期は、3時間程度曳網し夜中に帰港。選別作業を行い漁獲物を出荷します。

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
船曳網						出航							帰港	出荷											



日の出前に出航し、午前中に1~2回操業し、いわしが獲れると加工場へ直行します。2隻で網を曳くのは、地元でも中村さん親子だけになっています。

年間操業スケジュール

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	主な漁獲物
小型底びき網			ヒラメ、オコゼ					エビ			モチウオ		クマエビ、ヒラメ、オコゼ モチウオ(イボダイ)等
船曳網													いわし
タコかご													まだこ
ほこ突き													なまこ アワビ、サザエ
採藻													ひじき

脱サラで漁師に。創意工夫で水揚げアップ

[西彼海区] 長崎市新三重漁業協同組合 **武次 秀幸さん 47歳** 漁業歴6年



友人の紹介で漁業を始めましたが、漁師になって本当に良かったと思っています。なにより毎日の漁が楽しく、面白い。伊勢えびが50キロ獲れた時はオーバーでなく、船上で小躍りしました。漁師どうしは仲間であっても、漁場ではライバル。サラリーマンと違い、操業場所や網の仕立てなど自分の創意工夫で水揚げが変わります。工夫した結果がどうなるか、これを見るのがまた楽しみです。漁業経験のない人がいきなり漁業を始めるのは技術、資金面等でハードルが高く、漁業を開始する時点で、漁業技術の習得だけでなく漁船や資材等の調達、運転資金の調達のめどをつけておく必要があります。このため私が所属する新三重漁協では漁業経験のない地区外者が漁協加入を希望する場合は、まずは資材や資金、漁業経験が比較的少なくてもやりやすい素潜り漁業の技術を取得させるようにしています。将来的には沿岸の共同漁業権内だけでなく、知事許可の固定式刺網、タチ曳等もしたいと思っていますが、一度操船を誤り転覆してエンジンをだめにしてしまったこともあるなど、まだまだ経験が浅く、海のことを良く知らないの、まずは現在の漁業でしっかりと足固めしたいと思っています。

操業スケジュール

刺網の場合

暗いうちから出港する人もいますが、私はまだ漁場を熟知してなく、沈み瀬等もあって怖いので夜明けとともに出港します。漁場までは30分ぐらいで到着し、イセエビの場合は2時間程度あれば獲物を網から外せるため現場で行いますが、雑魚用の刺網は三重網なので大量に取れたときは網外しにかなりの時間がかかり、魚が弱って価格が低くなるため、揚網後網ごと生簀に入れ、帰港後に仲間の手を借りて網から外すようにしています。大量に獲れたときなどは網外しに4~5時間掛かることもあります。魚を外し終えたら再び漁場に戻り網を入れて後帰港です。1日の操業が終わるのは、概ね午前11時ぐらいです。

年間操業スケジュール

刺網漁業と素潜り漁業を行っていますが、各々の漁業種類で獲れる時期と獲れない時期があり、特に近場の漁場では沖合いの漁場と違って、単独の漁業だけでは年間を通して安定した漁獲を揚げるのが難しいので、複数の漁業を組み合わせるようにしています。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
素潜り			3月上旬				7月20日まで					
刺網						禁漁期	5月21日~8月20日					
かき養殖		出荷					イセエビに合わせ、全魚種禁漁					出荷

長崎県の漁業

- ┃ 広大な大陸棚がある東シナ海と対馬海峡(対馬暖流の流れ込み)
- ┃ 海岸線の長さは4,184km(全国第2位)
- ┃ 数多くの島や半島、海岸線や海底地形が複雑
- ┃ 様々な種類の魚が四季折々に来遊



多くの魚介類に恵まれ、様々な漁業が営まれている
多くの湾や入江を利用し、魚や真珠の養殖業が発達

県内各海区の漁業の特徴

西彼海区

地域内には水産物の水揚げの拠点として新長崎漁港が立地し、多くの魚介類が集荷するとともに、海外向けの出荷も行われています。また、漁港の背後地には水産加工団地や、行政、大学の海洋関係の研究機関が集積されており、生産・流通・加工・研究・教育にわたる水産基地が形成されています。

大村湾海区

湾内では、小型底びき網、刺網、延縄、カゴ、採介藻等の漁業が営まれ、ブリ類やマダイ等の魚類養殖やカキや真珠の貝類養殖が行われています。

橋湾海区

湾域は対馬暖流の影響を受け、主にカタクチイワシ、マアジ、サバ類、タチウオ、エビ類、イカ類が漁獲され、サザエ、ウニ類等の磯根資源にも恵まれ、中・小型まき網のほか小型底びき網、刺網、はえ縄等の漁業が営まれています。また、静穏域では、トラフグ、ハマチ(ブリ)、マダイ等の魚類養殖、カキの養殖が営まれています。

有明海海区

潮汐による干満の差が大きく、干潮時には湾奥部の佐賀県、福岡県および熊本県側に広大な干潟が形成され、二枚貝を始め、大型底棲生物が豊富に分布することにより海域全体の浄化能力は本来高く、また、広大で肥沃な浅海域を有することから、漁場として利用されるだけでなく、海域全体がヒラメ類、カレイ類、フグ類、ガザミ類、エビ類、貝類等多くの重要水産資源の産卵場や幼稚仔の育成場となっています。

県北海区

イワシ類、アジ類、サバ類、ブリ類、イカ等の回遊がみられるほか、マダイ、ヒラメ、イサキや磯根資源のアワビ、ウニ類等数多くの魚介類に恵まれています。また、複雑な海岸地形の湾や入り江では、魚類や真珠などの養殖業も営まれ、内湾から沖合まで漁場環境を活かした多種多様な漁業が営まれています。

五島海区

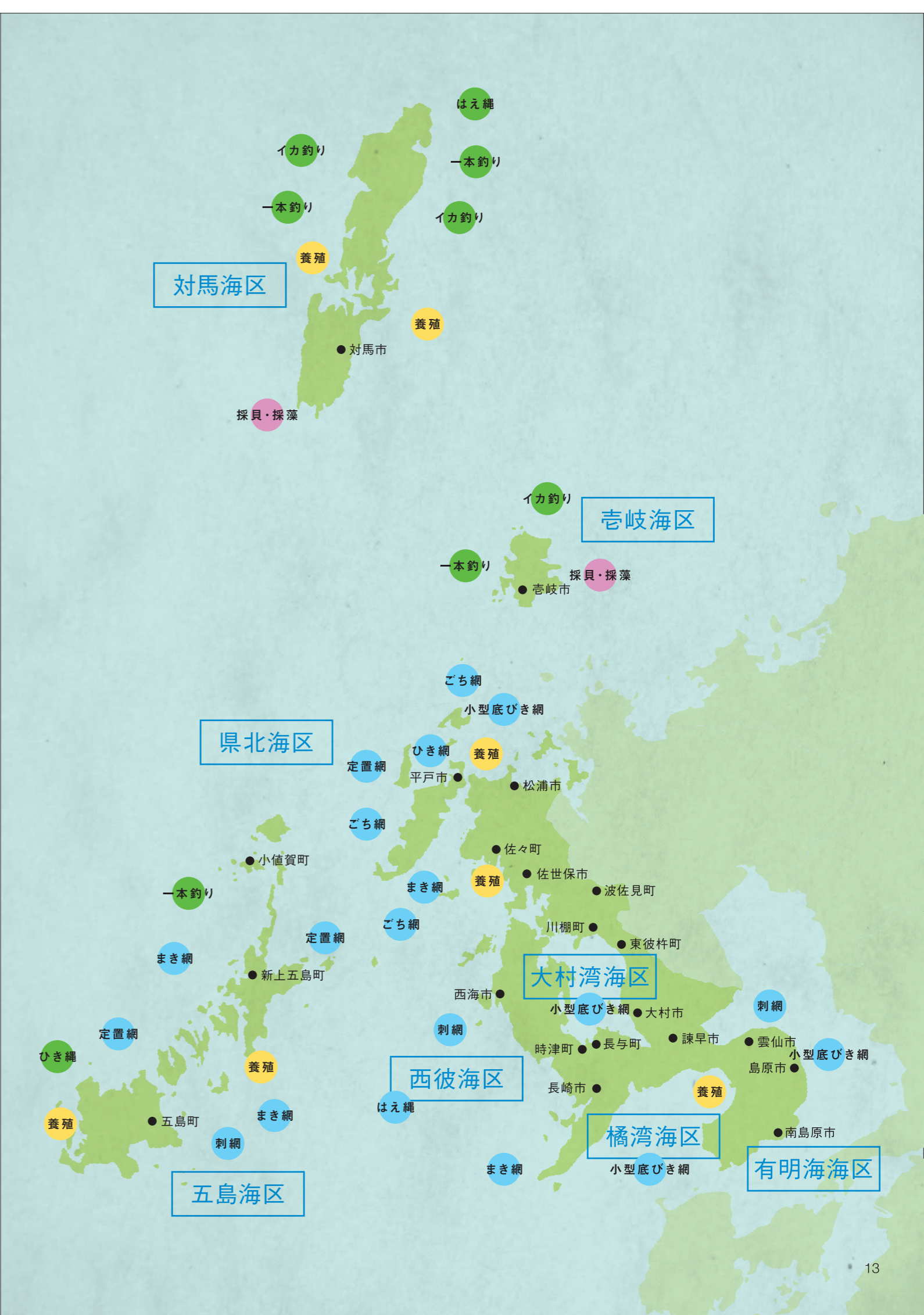
一本釣や延縄をはじめ、まき網、刺網、たこつぼ、採介藻、魚類や真珠等の養殖、定置網など様々な漁業が営まれています。浜浦々には、漁協や民間業者などにより、定置網や養殖によって生産された魚介類を原料とした漁村加工が行われています。

壱岐海区

沿岸の浅海域は、起伏に富む岩礁地帯が張り出し、うに類やあわび類などの磯根資源が豊富です。島内漁業は、いか釣り漁業、釣り漁業を主体として、その他、採介藻漁業、定置網漁業が行われるとともに、島東部及び南部の静穏域では、魚類、真珠、かき類の養殖が行われています。

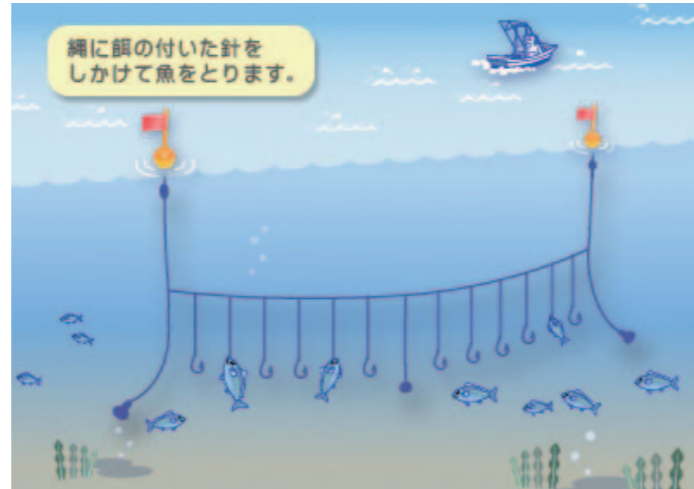
対馬海区

周辺には海谷、海盆や岩礁が多くあり、対馬暖流と大陸沿岸水が交錯し、好漁場が形成されているためイカ類、ブリ類、タイ類、ヨコワ(クロマグロの幼魚)、マアジ、サバ類等の回遊性魚類のほか、アワビ類、サザエ、ウニ類、ヒジキやカジメ類等の豊かな磯根資源に恵まれています。森林が多く耕地面積も少ないことから水産業が発展し、いかつり漁業、ひき縄漁業、延縄漁業、一本釣り漁業などの釣漁業やアナゴカゴ漁業のほか定置網漁業や採介藻漁業、豊富な入江を活かしたクロマグロ養殖業や真珠養殖業が営まれています。



長崎県で行われる 主な漁法

延縄漁業



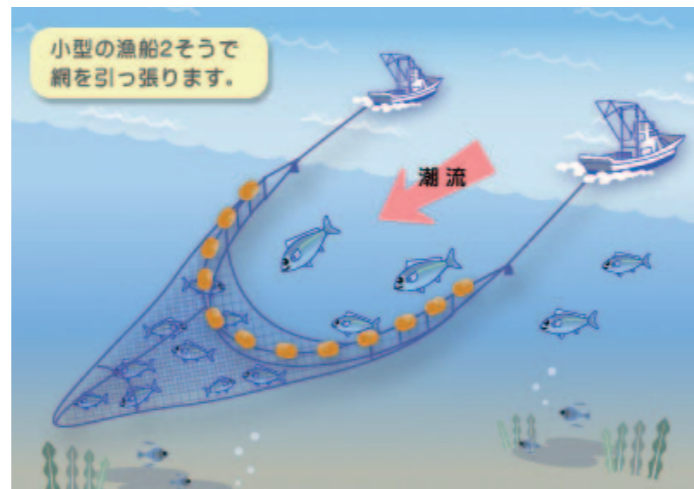
縄に多数の針をつけ、活エビや冷凍サンマなどを餌として使用し、投縄したのち引き上げて漁獲する漁法です。
漁獲物/タイ、アマダイ、フグ、カサゴ、アカムツなど

採介漁業



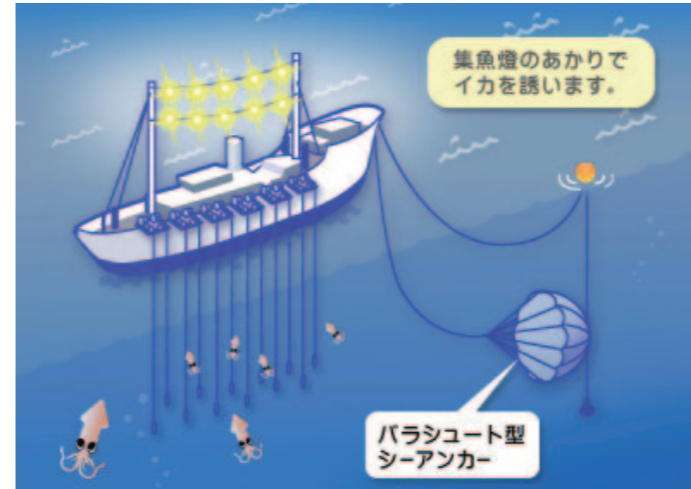
海岸近くで、手や簡単な漁具を使用してウニや貝類を採る漁法です。近年はウェットスーツが利用されています。
漁獲物/ウニ、アワビ、サザエなど

吾智(ごち)網漁業



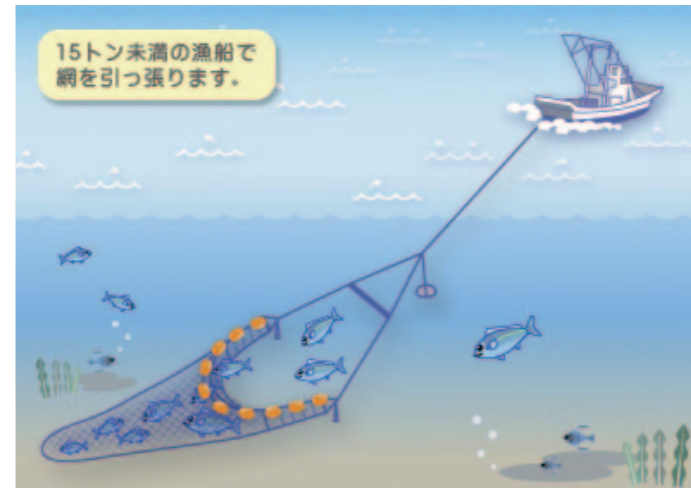
1艘の漁船で、ごち網という、袋状の部分(網目に刺させたり、絡ませたりする部分)と、魚を追い込むための部分からなる網で操業する漁法です。
漁獲物/エビ、イカ、タイ、グチなど

いか釣り漁業



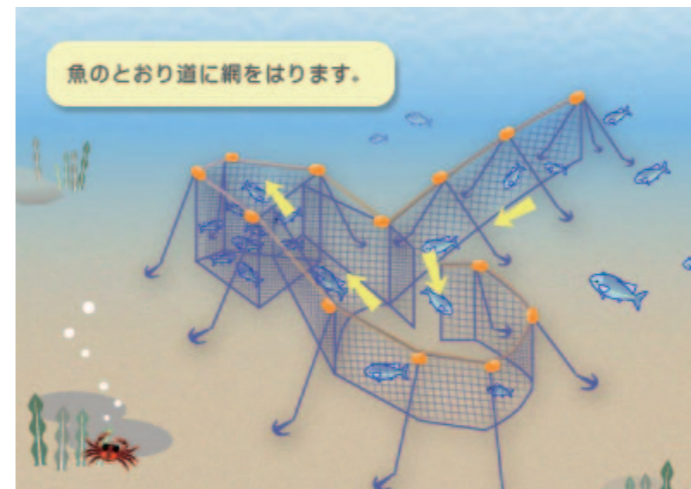
いかに、光に集まる習性を利用して行う漁。釣り糸をいか釣り機などで漁船に巻き上げて、釣り上げる漁法です。漁船の大きさや対象とするいかの種類で許可などが分類されます。
漁獲物/スルメイカ、ケンサキイカ、ヤリイカなど

小型底びき網漁業



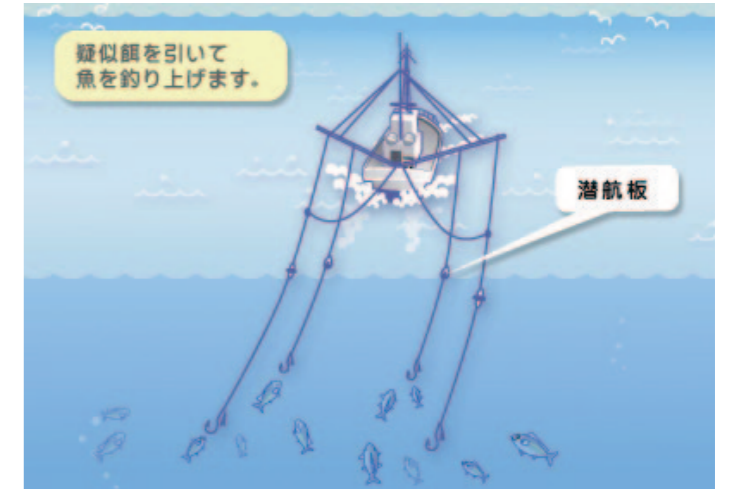
15トン未満の漁船で、底曳網と呼ばれる網を引いて、魚を獲る漁法です。長崎県では5トン未満の漁船で操業しています
漁獲物/エビ、カニ、ヒラメ、カレイなど

定置網漁業



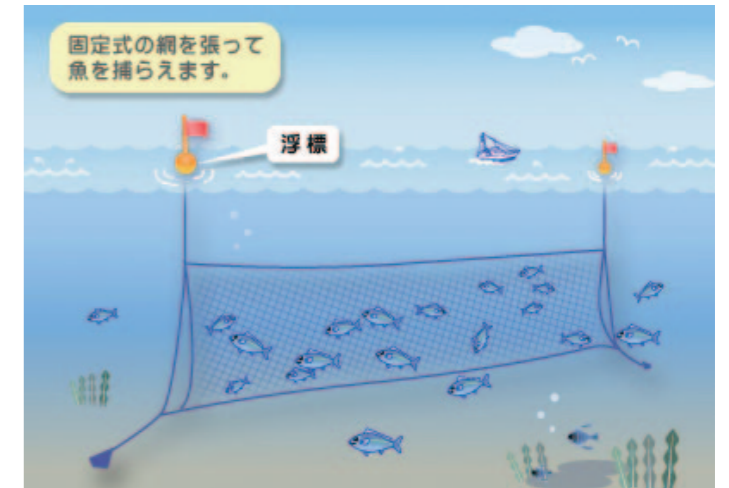
漁の期間中、支柱や碇などを使用して漁場に網を固定し、回遊する魚を漁獲する方法です。定置網で使用する網にはたくさんの種類があります。
漁獲物/ブリ、カツオ、イワシ、サバ、アゴ(トビウオ)、イカ、イサキなど

曳縄漁業



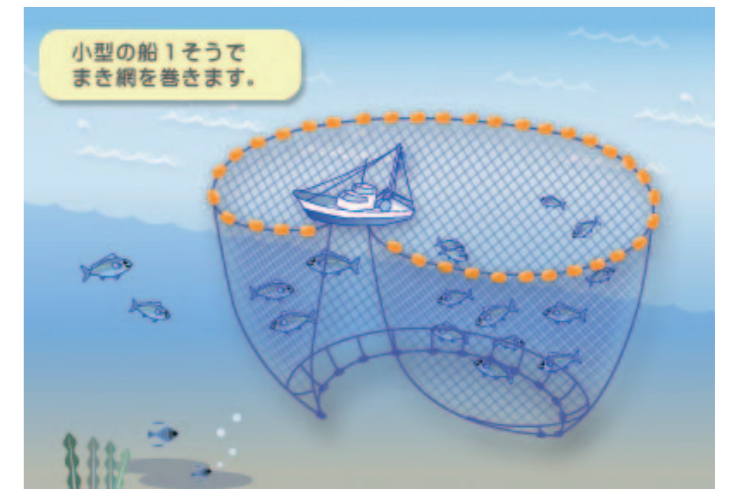
漁船で、釣り針のついた釣り糸をひくことで、魚を釣る漁法です。大型の魚類を対象としています。
漁獲物/マグロ(ヨコワ、シビ)、ブリ、カツオなど

刺し網(固定式刺し網)漁業



魚が通過する場所に、固定式の網を張って、魚を網目に刺したり、絡ませたりする漁法です。
漁獲物/タイ、ヒラメ、カレイ、エビ、イカなど

中小型まき網(1そうまき)漁業



小型の漁船1艘で、まき網と呼ばれる網をまいて、魚を獲る漁法です。
漁獲物/イワシ、アジ、サバ



漁業就業について

漁業とは、魚介類を獲ったり、
養殖して販売することで利益を得る産業です。
長崎県では、主として沿岸漁業、沖合漁業、養殖業に
従事されている方が多くいらっしゃいます。
また、従事形態から独立型と雇用型に分けられます。
就業を希望される
皆様方に対して希望をお聞きしながら就業を支援します。

長崎県での操業形態による分類

沿岸漁業

日帰りできる程度の沿岸部で行われる漁業です。10トン未満の漁船で行われることが多く、個人経営体が営むことが多いのが特徴です。
例) 一本釣、採介藻、刺網、小型底曳き網など

沖合漁業

2～3日程度で帰る近海から1ヶ月程度におよぶ船上生活を必要とするものまで、魚種や漁法、漁場などにより違いがあります。大きい船であれば100～300トンクラスまで、漁船の大きさも多彩で、漁業会社など資本を持った経営体が営むことが多いのが特徴です。
例) 大中型まき網、以西底曳き網など

養殖業

船で30分以内の沿岸部で、魚類、貝類、藻類を育てて出荷します。魚類では餌をやり、貝類や藻類では種を付けたロープなどを海に入れ海の栄養分で育てます。
例) プリ養殖、トラフグ養殖、マグロ養殖、カキ養殖など

従事形態による分類

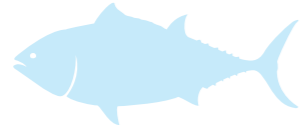
独立型

一人で独立してあるいは少人数を雇って実施する形態です。経営に関する意思決定を自分の意志でできますが、相当の漁業技術を身につける必要があります。
例) 一本釣、採介藻、刺網、小型底曳き網など

雇用型

雇われながら漁業に従事します。使用する漁船や漁具の規模が大きく莫大な費用がかかるため、漁業会社など資本を持った経営体に雇われることが多いのが特徴です。
例) まき網、定置網、養殖業など

漁師になるためのQ&A



! 漁業を始めたいと思ったら

情報収集を行う

- ホームページやパンフレットで情報を集める。
- 漁法によってライフスタイルが異なるので、自分が目指す漁業を見極める。

漁法や漁種を考える

- 漁法などを調べ、就業者の体験談なども参考に自分が希望する漁法などを整理する。
- 漁業就業支援フェアや漁業体験に参加する。

船に乗る

沖合漁業

- 漁業会社の甲板部員若しくは機関部員として漁労作業に就く。
- 甲板員は漁労作業や船の運航など。
- 機関員はエンジン操作や船の保守点検・整備など。

船員のキャリアを積む

- 3年以上の乗船履歴があれば、海技士の受験資格が得られる。

必要な資格を取得する

- 船長や機関長になるには海技士の資格が必要。
- 甲板員なら航海士の資格が必要。
- 機関員なら機関士の資格が必要。

沿岸漁業

沿岸漁業

- 個人経営の漁師の見習いや養殖業で働く。
- 定置網、旋網、底びき網などの船の乗組員として働く。

漁師のキャリアを積む

- 地域の漁業者としてのキャリアを積む。
- 漁協の組合員となるための要件を満たす。

必要な資格を取得する

- 必要に応じて船舶免許や漁協無線等の資格を取得する。

独立して船を持つ

- 船を購入するための資金を準備する。中古船を安く購入する場合でも整備が必要。

漁師へのアプローチ

漁師になりたい

独立して漁師になりたい

雇用型漁業に就業したい

情報収集(長崎県水産部経営者支援室のホームページなど)

漁村へ移住

操業資金は?

ある

ない

技術は?

ない

漁業会社へ就職

そのまま従業員として働く

独立を目指す

漁業技術の習得
船舶免許等の取得

ある

漁船の購入

組み合わせ漁業の導入

漁協活動への参加

一人前の漁師

漁業就業の支援制度

STEP 1 / 就業相談

窓口相談

漁業就業支援フェアなどの相談会への参加や、長崎県水産部経営支援室で研修の受入先を探すための相談を行う。

漁業研修生として採用

新規就業者を募集している漁業者などと面接を行い、研修生としての採用を受ける。

STEP 2 / 研修制度

① 県漁連などによる研修支援(就業希望者研修)

- 漁業就業支援フェアでマッチングした場合、受け入れ先の漁協において先輩漁師の元で基礎的な漁業技術を学ぶ
- 期間 / 1~3年以内

② 市町による研修支援(技術習得研修)

- 市町において就業定着の意欲と能力があると認められた場合、先輩漁師の元で基礎的な漁業技術を学ぶ。
- 期間 / 最長2年
- 市町が研修生に研修期間中の生活支援を行う(県が市町へ助成)
- 支援の条件 / 研修終了後、3年以上現地で漁業に従事すること

STEP 3 / 漁船購入

漁協が新規就業者に対し、リースする漁船を購入する際の経費を支援(国事業)

問い合わせ先

- 長崎県水産部経営支援室 Tel. 095-895-2832
- 全国漁業就業者確保育成センター Tel. 03-5545-1617

漁師になるためのチェックポイント Q&A

Q.

漁業は誰でもできる?

A.

基本的にはどなたでもできますが、漁業技術の習得が必要です。また、漁業の種類によっては免許や許可が必要であったり、漁船や漁具などが必要ですので、漁業を有利に安定的に展開していくためには、漁業協同組合員になることが大切です。

Q.

船を動かすためには、どんな資格が必要?

A.

「小型船舶操縦士」の免許が必要です。免許は、操縦する海域、船の大きさによって種類が異なりますが、その取得にあたっては、国家試験を受験するか、指定養成施設で講習を受けなければいけません。また、操縦中は、無線やレーダーを使用することが多いので、これらの設備を扱うための資格を取得することも必要です。

Q.

組合員の資格を取得するにはどうしたらいい?

A.

漁業協同組合ごとの規則(定款)で決められた日数以上漁業に従事すること、その地域に居住することなどの要件を満たす必要があります。漁業協同組合によって条件が異なりますので、漁業を営む予定の地域の関係漁業協同組合にご相談ください。

Q.

漁業者の組織はどうなっている?

A.

漁業の仕事がうまくいくように、各地に漁業協同組合があります。これら漁業協同組合をまとめる団体として、県漁業協同組合連合会、県信用漁業協同組合連合会があります。また、漁業協同組合には、青壮年部・女性部が組織されているところが多く、それぞれ、県漁協青壮年部連合会、県漁協女性部連合会が結成されており、漁村の活性化のために活発な活動が行われています。

ながさき 漁業 伝習所

ながさき漁業伝習所とは、
長崎県、県内市町、漁業系統団体、
業界団体等が主体となって運営する、
長崎県内への漁業就業を支援する組織です。

漁業に興味を持つ方には漁業体験研修、
就業希望の方には実践的な漁業技術の習得研修、
そして、着業間もない方には
技術の多角化等のための定着促進研修など、
3段階に分けた研修を用意し、
就業のきっかけづくりから定着まで
切れ間なくサポートしています。

漁業就業準備研修

漁業就業を目的とした漁業体験、
基礎研修

- ① 漁業体験研修コース (県単独事業)
1週間以内の漁業体験研修
- ② 中高年層移住定住コース (県単独事業)
50歳以上、30日間程度の漁業体験研修
- ③ 漁業就業準備コース (国庫事業)
座学と実地を合わせた
カリキュラムを受講する研修生へ給付金支給
研修期間／最長1年間
支給額／最大150万円/年



漁業就業実践研修

独立、就業に必要な
実践的漁業技術習得を目的とした研修

雇用型

定置網など雇用されながら実施する漁法を習得し、
経営体への従事を目指す。

① 従事型漁業就業実践研修コース (国庫事業)

- 研修後に指導者の下で就業する場合が対象
- 指導者に対する謝金を支給
(研修生は指導者と雇用契約を締結し、研修生は労賃を受給)

研修期間／最長1年間
支給額／9.4～14.1万円/月

② 技術習得型漁業就業実践研修コース (県単独事業)

- Uターンの漁家子弟等が親元で研修する場合も対象
- 受講者に対する生活費、指導者への謝金を支給

研修期間／最長2年間(研修生)、最長1年間(指導者)
支給額／10～12.5万円/月(研修生)、最大90万円/年(指導者)

独立型

一本釣など独立して実施する漁法を習得し独立を目指す。

① 独立型漁業就業実践研修コース (国庫事業)

- 研修後直ちに独立して就業する場合が対象
- 指導者に対する謝金を支給
(研修生は指導者と雇用契約を締結し、研修生は労賃を受給)

研修期間／最長3年間
支給額／18.8～28.2万円/月

② 技術習得型漁業就業実践研修コース (県単独事業)

- 研修後も指導者や親元などで
就業しながら独立を目指す場合も対象
- 受講者に対する生活費、指導者への謝金を支給

研修期間／最長2年間
支給額／10～12.5万円/月(研修生)、最大180万円/年(指導者)

※県単独事業では国庫事業の対象から外れる方も対象となります。



定着促進・離職防止研修

着業後の離職防止、
経営悪化漁業者の離職防止を目的とした研修

① 漁業継続支援研修コース (県単独事業)

新規就業(独立経営)者に対する研修奨励金、
指導者に対する謝金を支給し、漁業技術向上や経営多角化を支援
研修期間／最長6ヶ月
支給額／最大90万円(研修者)8～20千円/日(指導者)



各研修において、対象者の要件などが定められています
し、県内でも実施できない地域や予算上の制約もござい
ますので、詳細については個別にご相談ください。

お問い合わせ先

ながさき漁業伝習所
事務局／長崎県水産部経営支援室内
TEL 095-895-2832 受付時間／9:00～17:45
FAX 095-895-2585

指導者と 研修生

LEADERS AND TRAINEES

県北海区



新規就業者／鳥飼 秀作さん

- 年齢／39歳
- 出身／平戸市生月町
- 趣味／ボクシング
- 経歴／平成22年5月まで神奈川県民間会社勤務
平成23年10月から平戸市にて漁業研修開始
平成25年10月独立
- 漁法／アゴ網、タコツボ、一本釣、延縄
- 漁船規模／8.76トン

Q&A

- Q. 漁業を目指したきっかけは何ですか？
A. 父が亡くなり、跡を継ぐことになったため。
- Q. 独立後に感じたことは？
A. 操業する際、魚が獲れる潮どきを見極めることが難しい。
- Q. 独立後に1番つらかったことは？
A. 漁船のエンジン、漁具などの修理代に多くのお金がかかってしまったこと。
- Q. 独立後に1番嬉しかったことは？
A. タコツボ漁を始めた頃、自分が思った以上に多くの漁獲に恵まれたこと。
- Q. 困った時は誰に相談しますか？
A. 漁業研修を受けて、最初にタコツボ漁を指導してくださった方。
- Q. 今後の将来像は？
A. 沖に漁に出て、漁獲を揚げ、経営を安定させたい。
- Q. これから漁業就業を目指す人に一言
A. 漁業は、会社勤務と違ってたいへんな事も多いけれども、自分のやった分だけ稼げ、やりがいもある。

対馬海区



新規就業者／半田 隆博さん(右)

- 年齢／40歳
- 出身／福岡県
- 趣味／旅行
- 経歴／平成26年4月まで福岡県で民間企業勤務、
平成26年9月から対馬市にて漁業研修開始、
平成27年11月に離島漁業再生支援交付金
(新規就業者特別対策)を活用し、漁船をリース後独立
- 漁法／アマダイ・ブリ延縄
- 漁船規模／4.9トン

Q&A

- Q. 漁業を目指したきっかけは何ですか？
A. 祖父と叔父が対馬で漁師をしていたので、幼少の頃から、夏休みに帰省した際には漁の手伝いをしていた。その頃から何時かは漁師になりたいと常々考えていた。転職を決意した際に、対馬市広報の漁業研修生募集が目に入り、この研修を経て、漁師になりたいと思った。
- Q. 独立後に感じたことは？
A. 漁業研修中とは異なり、自分だけで漁をするとなると、中々思うような水揚げが出来ないこと
- Q. 独立後に1番つらかったことは？
A. 漁業を始めてまだ2～3ヶ月程しか経っていないが、前日から1人で手間隙掛けて漁具の準備をして、自分がここだと思ったポイントに漁具を入れてたのに、全く魚が無かった時
- Q. 独立後に1番嬉しかったことは？
A. 大漁で、水揚げ金額を見た時
- Q. 困った時は誰に相談しますか？
A. 漁業研修時に指導して頂いた方々や漁協青壮年部の方々
- Q. 今後の将来像は？
A. 新しく漁業を始める方の手助けが出来るような漁師になりたい。
- Q. これから漁業就業を目指す人に一言
A. 雇用されるより独立して漁師になること、漁業への転職をご検討であれば直ぐにでも漁師になることをお勧めする。

指導者／豊屋 光次さん

- 年齢／49歳
- 経験年数／31年
- 趣味／旅行
- 漁法／アゴ網、タコツボ、刺網、延縄
- 漁船規模／9.8トン
- 1日最高水揚げ額／アゴ網 2隻で約70万円(父親の船と2そう曳)
- 年間最高水揚げ額／約2,000万円

就業したばかりは、わからないことが多いと思うが、わからないことは先輩の漁業者に尋ね、よく話を聞いてみるのが大切である。漁の経過は、できる限り帳面などにメモしておき、何か疑問に思ったら見返して勉強して欲しい。頑張っても無駄な努力になるかもしれないが、まずは動いてみて自分の体に刻み込むことが大事である。



指導者／東 真一さん

- 年齢／38歳
- 経験年数／19年
- 趣味／旅行
- 漁法／アマダイ・ブリ延縄
- 漁船規模／6.6トン
- 1日最高水揚げ額／100万円
- 年間最高水揚げ額／約2,000万円

漁業就業をご検討中の方は、出来るだけ早く、研修を受けて漁師になることをお勧めする。新規に漁業就業される方に対して、私たちの漁協青壮年部は豊富な指導実績があり、受け入れ体制も充実している。上対馬でお待ちしています。



所得事例

漁業の所得事例《離島地区》

一本釣

経営者の概要 一本釣(専業)を営むA氏(40代)は、妻・子供3人と暮らしています。

経営内容 5トン未満の漁船で親族と2名乗船により操業し、マグロ、タイ類、メダイなどを漁獲しています。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
マグロ												
タイ類												
メダイ												

経営の工夫

- 省コスト化のために減速航行など省エネ活動
- 取引単価向上のために高単価が期待される活魚出荷・ネット販売の実施、出荷時期の調整
- 操業効率を高めるために省力化に繋がる電動リールの導入

水揚金額	1,000万円
経費	640万円
漁業所得	360万円

※経費/燃料費、販売手数料、消耗資材費、餌代等

今後の目標

資源の減少(特にマグロ)に備えるため、漁獲対象を他魚種にも拡げて、資源状況に左右されない経営を目指します。

イカ釣+延縄

経営者の概要 イカ釣と延縄を組合せて営むB氏(50代)は、妻・両親・子供1人と暮らしています。

経営内容 5トン超の漁船で1名乗船により操業、イカ類、タイ類、ブリ類などを漁獲しています。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
イカ類												
タイ類												
ブリ類												

経営の工夫

- 省コスト化のために船底清掃など省エネ活動
- 取引単価向上のために鮮度保持技術の導入
- 操業効率を高めるために漁具投入をスムーズにするサイドスラスターの導入 ※サイドスラスター/船を横に移動させるための推進装置

水揚金額	2,000万円
経費	1,240万円
漁業所得	760万円

※経費/燃料費、漁船維持費、漁業資材費、販売手数料、餌代等

今後の目標

財務内容を正確に把握し将来に亘って計画的な設備投資を行うため、日々の会計管理を的確に行って、経営効率の向上を目指します。

漁業所得300万円以上

一本釣+曳縄

経営者の概要 一本釣と曳縄を組合せて営むC氏(40代)は、妻・子供2人と暮らしています。

経営内容 5トン未満の漁船で1名乗船により(盛漁期のみアルバイト1名を加え)操業し、チカメキントキなどを漁獲しています。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
チカメキントキ												
メダイ												
カツオ類												

経営の工夫

- 省コスト化のために減速航行など省エネ活動
- 取引単価向上のために高単価が期待される新規市場の開拓を実施
- 操業効率を高めるために魚群探索時間短縮と操業時間増大を目的とする漁業用ソナーの導入 ※漁業用ソナー/音響により、漁船周辺の魚群や潮の状況がわかる。

水揚金額	1,000万円
経費	600万円
漁業所得	400万円

※経費/燃料費、販売手数料、人件費等

今後の目標

これまでの取り組みと併せて、地元(観光業者等)やネットでの販路を開拓し手取り収入の増大を目指します。

一本釣+刺網・延縄・採介藻

経営者の概要 一本釣等の複数種類を組合せて営むD氏(40代)は、妻と暮らしています。

経営内容 5トン未満の漁船で1名乗船により操業し、アジ類、ブリ類、サワラ、サザエなどを漁獲しています。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
一本釣り												
刺網												
延縄												
採介藻												

経営の工夫

- 水揚量向上のために漁海況に応じて臨機応変に操業漁業種類を切り替え
- 取引単価向上のために鮮度保持技術の導入
- 操業効率を高めるために魚群探索時間短縮と操業時間増大を目的とする漁業用ソナーの導入

水揚金額	1,400万円
経費	850万円
漁業所得	550万円

※経費/燃料費、漁船維持費、漁業資材費、餌代等

今後の目標

複数年に亘って計画的に設備投資を行い、操業の効率化による水揚量の増大を目指します。

漁業の所得事例《本土地区》

漁業所得300万円以上

刺網

経営者の概要 刺網(専業)を営むE氏(40代)は、妻・子供3人と暮らしています。

経営内容 5トン超の漁船で親族と2名乗船により操業し、タイ類、イサキ、ヒラメ、カマスなどを漁獲しています。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
タイ類												
イサキ												
ヒラメ												
カマス												

経営の工夫

- 省コスト化のために船底清掃など省エネ活動
- 取引単価向上のために高単価が期待される活魚出荷量の増大
- 操業効率を高めるために積極的な漁場探索を目的とするエンジン(馬力アップ)の導入

水揚金額	1,000万円
経費	580万円
漁業所得	420万円

※経費/燃料費、販売手数料、人件費等

今後の目標

漁業者の減少に伴って生じた未利用漁場の活用などにより、水揚量の増大を目指します。

たこつぼ+曳縄・刺網・延縄

経営者の概要 たこつぼ漁業等の複数種類を組合せて営むF氏(50代)は、妻と暮らしています。

経営内容 5トン超の漁船で1名乗船により(盛漁期のみアルバイト4名を加え)操業し、タコ類、タチウオ、イカ類、クエ類などを漁獲しています。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
タコ類												
タチウオ												
イカ類												
クエ類												

経営の工夫

- 省コスト化のために船底清掃など省エネ活動
- 水揚量向上のために経費負担の少ない新規漁業種類の導入
- 操業効率を高めるために漁具投入作業を省力化する潮流計の導入

※潮流計/潮流の向き、強さの可視化が可能となる。

水揚金額	830万円
経費	530万円
漁業所得	300万円

※経費/燃料費、販売手数料、漁船維持費、漁業資材費等

今後の目標

漁獲魚の取扱技術を向上させ、活魚出荷などを増やし取引単価アップを目指します。

新規就業者の所得事例

就業10年以内

一本釣+曳縄

経営者の概要 一本釣と曳縄を組合せて営むG氏(20代、就業6年目)は、妻・子供2人と暮らしています。

経営内容 5トン超の漁船で1名乗船により操業し、タイ類、マグロ類などを漁獲しています。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
タイ類												
マグロ類												

経営の工夫

- 省コスト化のために減速航行など省エネ活動
- コスト低減のために輸送コストが低い地元の観光業者向けの販売量の増大
- 操業効率を高めるために魚群探索時間短縮と操業時間増大を目的とする漁業用ソナーの導入

水揚金額	890万円
経費	590万円
漁業所得	300万円

※経費/燃料費、販売手数料、漁船維持費、漁業資材費等

今後の目標

漁獲から出荷までの長時間を要するため、鮮度保持技術を習得・実践しより高値での取引を目指します。

定置網(雇用型)

従事者の概要 定置漁業のH経営体に雇われて漁ろう作業に従事
I氏(20代・就業3年目)は両親
J氏(30代・就業9年目)は妻・子供3人と暮らしています。

就労内容 時期で変動有り、概ね6:00~夕方に就業(実働8~9時間)、休日は交代制で週1日

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
タイ類												
トビウオ												
シイラ												
サンマ												

I氏(20代)年収	330万円
J氏(30代)年収	450万円

今後の目標

定置漁業の操業では、網の手繰り寄せ、漁獲物の取り上げ、サイズ・魚種別の選別、帰港後の箱立て、網の修繕など多岐にわたる作業を効率的にしなければなりません。全ての作業を完全にマスターして作業のスピードと精度を高めるとともに、将来的には作業船の操縦も任せられるようになりたいです。